



広報さつま 2

2010

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

4年ぶりの雪合戦

白男川小学校校庭



目次

- 02 平成22年町成人式
- 04 平成22年消防出初式
- 06 地域からはじめる景観づくり
- 08 さつま町婚活事情は今!
- 09 行政改革情報
- 10 まちのニュース
- 13 川内川激特
鶴田ダム再開発速報
- 14 暮らしの情報
- 17 シリーズ
がんばれ認定農業者
- 18 ひと仕事(さつまに生きる)
- 19 誕生・おくやみ
1歳で〜す
こんにちは保健師です
- 20 人・夢
休日在宅医・薬局

20歳の誓いを新たに

1月4日、町成人式が宮之城文化センターで行われました。対象者288人中229人が参加し、関係者に見守られ大人への仲間入りの祝福を受けました。

今回の成人式は、16人で組織された実行委員会が運営し、昨年からの仕事などの合間に何回も話し合いを行い、当日を迎えました。

式のオープニングでは、薩摩中央高校卒業生で今回成人を迎える、歌手の榎木美優さんが「桜島(さくら)」を含む3曲を披露し、旧友の成人式に華を添えました。

また、「恩師のことば」として5人の恩師の方が新成人の門出を祝いました。



旧友の成人を祝う榎木さんのステージ

平成22年成人式

門出を祝いに駆けつけてくださった恩師の方々



坂元 賢一 先生

当時：宮之城中学校3年1組担任
現在：日置市日吉中学校勤務



角田 美樹 先生

当時：宮之城中学校3年3組担任
現在：伊佐市大口中学校勤務



下馬場 健 先生

当時：宮之城中学校3年4組担任
現在：徳之島町山中学校勤務



家村 謙造 先生

当時：薩摩中学校3年1組担任
現在：霧島市溝辺町在住



田渕 昭仁 先生

当時：薩摩中学校3年2組担任
現在：霧島市隼人中学校勤務



宮之城屋地・時吉・湯田・泊野の出席者



柏原・鶴田・神子・紫尾の出席者



虎居・船木・平川・柊野・佐志・白男川の出席者



山崎・久富木・二渡の出席者



求名・中津川・永野の出席者

成人式実行委員会16人の中で、実行委員長と副実行委員長を務めた3人の方に成人式を迎えての感想を聞きました。

実行委員長
半崎良平さん



JAさつま
薩摩総合支所派出所勤務

町事務局のサポートがあり、成人式本番まで順調に進めることができました。今後は、一人として選挙権などの権利を与えられた反面、責任も伴うので、自覚を持って行動していきたいです。

副実行委員長
西田大希さん



アサダメッシュ株式会社
勤務



成人式後の同窓会では当時の先生方や同級生と再会することができ、懐かしく過ごすごうことができました。今後は、社会人として地域の活動にも積極的に参加し、さつま町を盛り上げながら、責任ある行動を取ってまいります。

副実行委員長
吉井香穂さん



アロン電機株式会社勤務



仕事の都合などであまり打ち合わせに参加することができませんでした。今はまだ成人という実感はありませんが、未成年との違いを認識して、地域の行事などにも積極的に参加していきたいです。

■表紙の写真



4年ぶりの大雪に喜ぶ小学生(白男川小学校)

1月13日から14日にかけて、町内では、4年ぶりに大雪に見舞われました。交通機関などは大いに乱れましたが、子ども達は久しぶりの大雪に大はしゃぎでした。

～決意を新たに～ 平成22年消防出初式



1月10日、「平成22年消防出初式」が宮之城総合運動公園で行われました。今回は、開催日が日曜日に変更となって初めての出初式となりました。式典では、萩木場光三団長以下483名の団員が分列行進や規律訓練、ポンプ操法などを披露しました。また、町内5つの幼年消防クラブ員127名による合同規律訓練もあり、園児たちのかわいい動作に大きな拍手が送られていました。消防団員は、私たち町民の生命と財産を守るという大切な役割を担っており、町長マニフェストに掲げる「安心安全さつま宣言」実現のためにも活躍を期待される存在です。

今回表彰を受けられた方は、次のとおりです。
(順不同・敬称略)

◎消防庁長官年勤続功労章(1名)
(25年以上その職務に精励し、他の模範となる者)
▼鶴田方面隊長 正岡貞光

◎日本消防協会精績章(1名)
▼宮之城東部方面隊長 上床平
(30年以上その職務に精励した者)

◎日本消防協会勤続章(4名)
▼宮之城西部方面隊長 末吉義人
▼山崎分団 長福次美▼柏原分団 上川畑繁▼中津川分団 宮脇純治

◎鹿児島県消防協会功績章(17名)
(消防の発展に功績があり、勤続20年以上にして、県消防協会の精績章を受けている者)
▼佐志分団 小川内繁・久保辰朗

▼船木分団 森園健太郎▼柘野分団 前野浩司・木場秀光▼山崎分団 川畑嘉兼・永福幸士▼二渡分団 祝迫清▼鶴田分団 海江田隆・山迫久雄▼神子分団 野元浩幸▼柏原分団 佐藤光明・下屋敷真二▼永野分団 有馬正純▼求名分団 外園良幸▼中津川分団 野上義久▼元佐志分団 小西一美

◎鹿児島県消防協会精績章(19名)
(功績章につぐ成績優良なもので勤続15年以上の者)
▼虎居分団 榎園正之▼川原分団 鍋田孝▼時吉分団 嵐能雄▼佐志分団 福山恵三▼柘野分団 下屋敷弘明・東條好廣▼山崎分団 米増睦夫・牧田学▼二渡分団 折小野一三・折小野進▼久富木分団 木下和彦▼泊野分団 肝付兼一▼永野分団 蔵野博文・高橋誠芳・上別府裕人▼南求名分団 上園勉・愛甲隆一・川上勝男・米丸文武

◎鹿児島県知事表彰(28名)
(団員として勤続期間が10年に達したもので、かつ成績優良で他の模範となる者)
▼中央分団 二ツ木格▼川原分団 大迫智己▼時吉分団 下田保幸▼船木分団 北野勇一▼二渡分団 吉田昭一・徳留克彦・折小野正喜▼久富木分団 中山忠文・三浦辰男・宇都宮貞二・上村一美▼平川分団 小椎八重寛・岸良嘉彦・井上貢・日高克己▼一ツ木分団 中村浩二▼鶴田分団 平島賢一▼神子分団 野屋宏▼柏原分団 種子田修▼紫尾分団 王子野雅臣▼永野分団 中窪啓二・新地重敏・森山隆美・吉原弘之▼求名分団 野元益美・菊野祐二▼南求名分団 淵脇利夫▼元永野分団 田崎康夫

▼折小野正喜・徳留克彦▼久富木分団 中山忠文・三浦辰男・宇都宮貞二・上村一美▼平川分団 小椎八重寛・岸良嘉彦・井上貢・日高克己▼一ツ木分団 中村浩二▼柏原分団 種子田修▼永野分団 中窪啓二・新地重敏・森山隆美・吉原弘之▼求名分団 菊野祐二・川内優紀▼南求名分団 淵脇利夫
島豊二▼川原分団 上村英治

◎薩摩支部永年勤続表彰(7名)
(勤続年数25年以上の者)

▼湯田分団 小緑繁▼山崎分団 吉永一昭▼神子分団 栗牧伸一▼永野分団 黒瀬陸朗▼求名分団 下大迫六十四・狩宿悦男▼中津川分団 木下賢治

◎薩摩支部永年勤続表彰(30名)
(勤続年数15年以上の者)

▼虎居分団 宮伸一郎▼川原分団 久木留哲雄▼時吉分団 堂脇正明▼柘野分団 別府幹男▼船木分団 別府充幸▼二渡分団 折小野末広・福島正和・佐藤一男・久留宏宣▼久富木分団 田原俊治・中野秀作・中園猛・梅川浩之・今増俊一▼平川分団 野村明弘▼白男川分団 久徳忠▼泊野分団 大平剛司▼神子分団 中尾英樹・下大迫廣幸▼柏原分団 中村浩二・久保信隆▼紫尾分団 西田一俊・内村久生・山之口愛章▼永野分団 松山明浩・北迫和人▼求名分団 羽有郁夫・上井光晴・山内初男▼中津川分団 木下好司

◎さつま町長表彰(25名)
(勤続年数10年以上の者)

▼中央分団 二ツ木格▼川原分団 大迫智己▼時吉分団 下田保幸▼船木分団 北野勇一▼山崎分団 田上勉▼二渡分団 吉田昭一・



幼児消防クラブ員による誓いのことば

折小野正喜・徳留克彦▼久富木分団 中山忠文・三浦辰男・宇都宮貞二・上村一美▼平川分団 小椎八重寛・岸良嘉彦・井上貢・日高克己▼一ツ木分団 中村浩二▼柏原分団 種子田修▼永野分団 中窪啓二・新地重敏・森山隆美・吉原弘之▼求名分団 菊野祐二・川内優紀▼南求名分団 淵脇利夫
島豊二▼川原分団 上村英治

◎消防庁長官感謝状(21名)
(15年以上勤続して退職した者)

▼消防団長 赤崎清秀・櫛山健一▼副団長 池山幸吉・上床平▼中央分団 長濱良博▼虎居分団 中島豊二▼川原分団 上村英治



きびきびとしたポンプ操法

▼佐志分団 小西一美▼柘野分団 玉利正二▼船木分団 永山美幸・本田洋昭▼二渡分団 福岡利廣▼久富木分団 成松信之▼平川分団 角文吉・今別府博樹▼一ツ木分団 山下榮▼泊野分団 増田喜行▼紫尾分団 坂元龍司・岩崎睦美▼永野分団 米丸鉄男▼南求名分団 今東純夫

◎さつま町長感謝状(24名)
(10年以上勤続して退職した者)

▼消防団長 赤崎清秀・櫛山健一▼副団長 池山幸吉・上床平▼中央分団 長濱良博▼虎居分団 福島豊二▼川原分団 上村英治▼佐志分団 小西一美▼柘野分団 玉



高らかに鳴り響くラッパの吹鳴

利正一▼船木分団 永山美幸▼久富木分団 成松信之▼平川分団 角文吉▼一ツ木分団 山下榮・大平和秋▼泊野分団 増田喜行・中野忠夫▼紫尾分団 坂元龍司・宮之脇徹美▼永野分団 米丸鉄男・坂元浩一・田崎康夫▼求名分団 竹之内義彦▼南求名分団 今東純夫▼中津川分団 白石周作

◎消防職員関係表彰
薩摩支部永年勤続章(15年)

▼消防士長 外越正樹▼消防士長 松山憲隆



柗野のひがん花

後世に伝える景観づくり
①「悠久の森」づくり
紫尾山にはブナなどの高山植物が群生し、野生生物も多数生息しています。森林資源は、自然環境の保全という面から保護を求める機運も高まっており、後世への貴重な資源として

特徴ある景観資源の育成
地域には、ホタルやオシドリ、ひがん花や梅などの動植物、石橋や石倉といった建造物、棒踊りや鷹踊り等の郷土芸能など古来より受け継がれてきた特徴的な景観資源が多数あります。大切な景観資源を保全・育成することで、次の世代に資源を伝えながら、その中で新たな景観資源や景観地が掘り起こされることが期待されます。

景観を左右する大きな要因となっており、必要と認められる地域では、地域の合意形成によって街並みや看板等の統一した景観形成を推進します。

景観づくりへの取り組み支援
さつま町が策定に取り組んでいる「さつま町景観計画」では、景観づくりを支援するため、様々な仕組みを設

美しい道路景観づくり
無数に走る道路は私たちの生活を支える重要な公共施設であり、国道3線が交流するわが町にとっては、近隣の顔でもあります。清掃活動や植栽等による個性豊かな美しい道路空間を創出することで、訪れる人々に心地よいイメージを与えることができます。

「悠久の森」づくりをめざします。
②「百年のむら」づくり
集落で築かれてきた文化や伝統は、そこにある特有のもので、歴史を残す家屋や集落を、百年後の後世にまで残せるよう集落景観やまち並み景観の形成をめざします。



秋の実りと田ノ神様

※ 景観に関するお問い合わせは、左記までお問い合わせください。
■ お問い合わせ
本庁 企画広報課 企画振興係 (内線 24022)



紫尾山頂から望む朝日と雲海

地域にあるすばらしい資源もそのままでは形を留めることは困難です。誰もが楽しみ、住みたいと思う「ふるさとさつま」を次の世代へ伝えるためには、良い景観資源は「保全」し、損なわれた景観は「再生」し、より良い景観を「創造」することを基本に、地域・行政・事業者がそれぞれの役割を担い、互いに協働し、

それぞれが担う 未来への役割

一体となって景観づくりに取り組むことが大切です。このような景観づくりへの取り組みが地域を中心とした元気を生み、町全体の活性化につながるを考えます。

地域からはじまる 景観づくり

美しい農村景観づくり
① 美しい農村景観の形成
農村地域の景観は、背景にある歴史や文化、農村の営みまでを含めて景観と捉

えることができ、これらを含めた全体的な農村景観の形成を推進します。

② 集落による景観づくり
地域組織などを通じ、景観形成に向けての話し合いを進め、景観に富んだ集落のイメージを共有することで、次の世代へとつながる景観づくりを進めます。

③ 合意形成による景観形成
通りのまち並みや沿道に設置されている看板などは

れていることに気がきます。地域にある大切な財産を次の世代に受け継ぐためには、今あるものを再認識し、地域から「はじまる」景観づくりを進めることが大切です。



地域からはじまる 景観づくり



尾原の兵児踊り



桜に彩られた紫尾神社

さつま町の婚活事情は今!

ライフスタイルや価値観の多様化により、晩婚化や未婚者が増加している近年ですが、これは、人口問題を背景として様々な社会制度にも大きく影響しています。また、地方においても、高齢化や人口の減少が進み、農業や商工業などの後継者不足にも大きく影響しています。

そのため、町でも若い方々に男女の交流を深めていただけるよう支援したいと考えています。

■町の年代別未婚率の状況表

区分	男性（未婚率）		女性（未婚率）	
	昭和55年	平成17年	昭和55年	平成17年
25～29歳	53.4%	64.0%	23.6%	48.9%
30～34歳	19.7%	41.5%	8.8%	24.4%
35～39歳	8.3%	29.0%	5.7%	17.1%
40～49歳	3.6%	19.7%	4.1%	8.0%



■出会いの場「いま」「おかし」

おかしは、地域にも若い方々が多く住み、いろいろなイベントや青年団活動などを通じ、男女が出会い、知り合う機会が多くありました。『いま』では、活動自体が少なく、知り合う機会も少なくなり、「出会いの場がない」という声をよく聞きます。

■結婚サポート事業に関する企画広報課 企画振興係
お問い合わせ
(内線2222)

行政改革情報

行政管理室

行政改革審議会に第2次行政改革大綱（素案）を諮問

平成21年12月22日に本年度第2回の行政改革審議会を開催し、(1)平成20年度行政改革実施計画評価結果、(2)平成21年度行政改革実施計画上半期実績に関する報告を行いました。更に「さつま町行政改革大綱」の5カ年の計画期間が本年度で終了することに伴い、平成22年度以降の第2次行政改革大綱の調査審議に関する諮問を行いました。

■(1)平成20年度行政改革実施計画評価結果【概要】

実施計画に掲載されている115項目の事務事業について、内部評価及び行政改革審議会委員による外部評価を行いました。外部評価は、AⅡ十分成果が認められる、BⅡ一定の成果は認められる、CⅡ成果は認められない、DⅡ評価に該当せずの4段階評価で行いました。

評価結果は、A評価27項目、B評価70項目、C評価18項目、D評価0項目でした。

C評価の18項目については、継続的な計画の中で、結果として平成20年度は実績がなかったため、Cとして評価された事務事業が殆どでしたが、臨時・嘱託職員の削減に関すること、学校給食センター等の民間委託に関すること、審議会等への女性登用に関することな

どについては、改革が進んでいないとの指摘を受けました。

審議会委員から指摘のありました事務事業については、今後の計画内容等も検討しながら、具体的な改革に取り組んでまいります。

■(2)平成21年度行政改革実施計画上半期実績【抜粋】

平成21年度行政改革実施計画の上半期(4月～9月末)における実績について報告をしました。

①平成21年4月1日付で支所の土木管理係及び地籍調査係の本庁集約を実施

②平成22年4月からの本庁方式に向けた組織機構の再編に関する検討・協議を組織検討委員会及び行革推進本部会議で行った。

③ごみ焼却場における休日等対応の弾力化では、4月に開催した公民館長等研修会で要望のあった年末開場を12月29日まで延長するこ

ボランティア団体の取組み紹介

レクリエーション青年団 アイビス倶楽部メンバー募集 ～独身男女限定～

◆田舎にいるとなかなか出逢いが無い・・・と思っている方◆

まずは友達から を応援します

アイビス倶楽部は、春には霧島トレッキング、夏は川原でBBQ大会など、年間を通して様々な活動を楽しむ倶楽部です。楽しみながら仲間づくりをしませんか?興味のある方はご連絡ください!!

○入会条件: 年齢20歳から35歳くらいまでの独身男女

男性: さつま町または伊佐市にお住まいかお勤めの方

女性: エリアは問いません

※募集人数は男女各25名(定員になり次第締め切らせて頂きます)

○活動日: 土曜日、日曜日または国民の休日のいずれかで、年間を通して7回程度予定

○入会金: 1,500円 (※3年間有効)

※倶楽部活動の際は、入会金とは別に2～3千円程度の費用が必要です。

※その他詳細につきましては下記へお問い合わせください。

○お申込み・お問い合わせ先

アイビス倶楽部 設立事務局 (インターナショナルゴルフリゾート京セラ内)

TEL 0996-57-1313 担当: 池田・下大迫

今回は、ボランティア団体のアイビス倶楽部が企画されているイベントをご紹介します。あなたも倶楽部員に応募してみませんか?

としました。

④議会議員の報酬の見直しでは、平成21年7月以降、議長5%、その他の議員3%の定率削減を実施

⑤町立小中学校の統廃合では、「町立学校適正規模等検討委員会」からの答申を受け、関係団体への説明会を実施

⑥平成21年4月1日現在の職員数は、定員適正化計画に基づく職員数377人に対し、375人であった。

⑦早期退職奨励制度の活用では、職員との面談を実施しながら目標達成に向けて取組み中

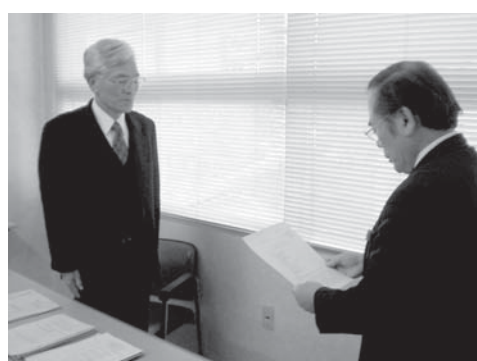
⑧三役等特別職給与の見直しでは、平成21年7月以降、町長20%、副町長5%、教育長3%の定率削減を実施

⑨職員の給料及び賞与については、平成21年4月分から民間給与との格差を解消するため、減額調整を実施

⑩副町長の定数を2人から1人にする条例改正案が6月議会でも可決

⑪町税等各種収入金の向上対策では、徴収嘱託員による訪問徴収、過払金差押え及びインターネット公売等により約1千4百万円が滞納税等に充当された。

⑫町有財産の活用は、広告掲載では、町ホームページ、広報紙及び封筒への広告を募集し、約60万円の収入があった。



日高町長から下大迫会長へ「諮問書」が交付されました

■第2次さつま町行政改革大綱(素案)に関する諮問

第2次さつま町行政改革大綱(素案)の概要は、広報紙1月号及び町のホームページに掲載されていますので、ご覧ください。大綱は行政改革審議会や行革推進本部会議などでの審議を経て、本年度末までに策定を予定しています。

北の国から友来たる
青森県鶴田町「太鼓の会」来町



同会代表の渋谷善三郎さんは、「地元イベントでは五ツ太鼓の出演依頼がひっぱりだこで、レパートリーを増やすために練習にきました。帰って、今回来れなかった会員にも伝えたいです」と話されました。

同会は和太鼓を中心に活動され、現在11人で活動されています。

▶みっちり練習する様子

1月9日から11日にかけて、青森県鶴田町の「鶴田町太鼓の会」一行7人が、本町に五ツ太鼓の練習に訪れました。

これは、旧鶴田町時代の姉妹交流から続くもので、今回で3回目となります。

一行は、本町職員内村千鶴さん指導のもと、3日間のハードスケジュールで3曲をマスターして帰郷されました。



◀太鼓の会メンバーと内村さん(前列右から2人目)

師走の街が賑わう
宮之城暮市



受賞を喜ぶ小森さん

小さな親切作文コンクール
運動本部賞受賞

求名小学校6年の小森紀綱さんが、第34回「小さな親切」作文コンクールで応募総数53,160編の中から、運動本部賞に輝きました。

このコンクールは小・中学生を対象に、「私のしたうけた、みた、できなかった親切」をテーマに毎年開催され、運動本部賞は、内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞に次ぐものです。

受賞した小森さんは、「作文はあまり得意では無く、書いている時は何も意識しなかった、今は宿題を出してくださった先生に感謝しています」と喜びを語りました。



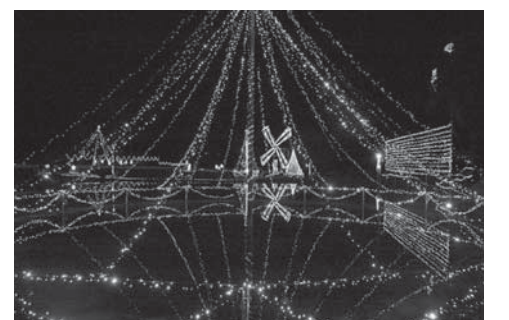
制服制帽をまとい白バイにまたがる参加者

12月27日、盈進小学校前町道で宮之城暮市が開催されました。

また、宮之城屋地・虎居商店街などでは今回で10回目となる百縁祭(百円商店街)が開催され、多くの人で賑わいました。

会場では、多くの露店が連なつたほか、薩摩中央高校の生徒たちによる野菜等の販売やヤーコン同好会によるヤーコン茶の試飲・販売等が行われました。

そのほか、さつま警察署によるパトカーと白バイの展示・乗車や子供制服・制帽の試着のまま写真撮影も行われ、訪れた親子連れなどで大いに賑わっていました。



期間中点灯されたイルミネーション

宝石を散りばめたように
イルミネーションなかつこ

12月23日、中津川交流館特設会場で「イルミネーションinなかつこ」が開催されました。

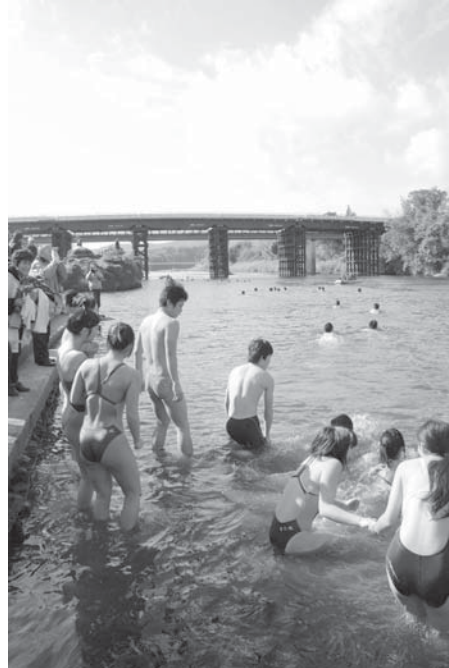
地元高校生(HUNK)によるバンド演奏をはじめ、青空風音さんの歌謡ショー(ステージショー)、ロスポンチヨスによる南米音楽の演奏がありました。

また、地元の農産物の抽選会、夢華会によるそばの販売、ぜんざいの無料配布等もあり、心も体も温くなるイベントになりました。

中津川のイルミネーションは11月15日から1月15日までの期間点灯され、多くの方が見に来られました。

冷たさも気合で乗り切れ！

第57回新春泳ぎ初め



次々に川に入る参加者

毎年元旦の恒例行事「新春泳ぎ初め」が、川内川宮都大橋上流で行われました。今年で57回目を迎えた泳ぎ初めには、約100人が参加しました。

この日は、気温6度、水温9度の条件で、身を刺すような川内川に飛び込んだ参加者は約100mを泳ぎ切り関係者が準備した焚き火で冷えた体を温めました。

もぐら打ちや今夜じゃ
神子区高嶺公民会

1月14日、神子区高嶺公民会で「もぐら打ち」が行われました。

この行事は、農作物を荒らす「もぐら」を追い払い五穀豊穡を祈るもので、毎年この日に行われています。

参加した6人の子どもたちは、各家々の庭先を歌いながら叩いて回りました。



庭先を叩いて回る子どもたち



即興で座長と踊る上さん(左)

元氣&笑顔いっぱい
さつま熟年大学

12月16日、薩摩農村環境改善センターでさつま熟年大学が開催されました。

この教室は、講演や趣味講座などを通じて高齢者の仲間づくりや生きがいづくりを目的に毎月実施され、今回は、午前中に「漬物作り」の実技講習、午後からは「若葉幸之助一座」を迎えて演芸観賞が行われました。

女性の視点でまちづくり
町長へ提言書を提出

12月15日、さつま町女性いきいき推進会議(会長尾形エイ 委員12名)は、女性の視点でまちづくりや地域づくりなど、町政に活かしてもらうため、町長へ「提言書」を提出しました。

同会議は、昨年9月に発足し、これまで2つのグループで、それぞれ「少子化対策」と「高齢化対策」をテーマに定期的な話し合いを行ってきました。

提言書の提出にあたり、「行政だけに頼るのではなく、自分たちで取り組んでいきたい」との意見もだされました。

「町民音頭」の
歌詞大募集中！

募集期間

・1月20日(水)～3月3日(水)(必着)

応募資格

・町内外問わずどなたでも応募できます。

応募方法

- ・応募用紙は、特に指定しません。
- ・応募の際は、住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号職業又は学校名を必ず記載してください。
- ・応募は、下記の住所まで持参または、封書により御応募ください。
- ・応募に係る費用は、すべて応募者の負担とします。

募集規程

- ・募集作品は、1人1点とします
- ・歌詞は1番から4番ないし5番程度までとし、漢字には必ずふりがなをつけてください。

表彰

- ・採用作品1点～賞金20万円

結果発表

- ・町広報紙、ホームページ等で発表するとともに、採用者には直接連絡します。

選考方法

- ・本町が委嘱する町民音頭制作委員会にて選考し、決定します。

応募及びお問い合わせ先

- ・役場 商工観光課 観光係 内線2241



提言書を町長に手渡す尾形会長

人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

川内川激特・鶴田ダム再開発速報

【国土交通省関連工事】

【激特事業関連工事】

- ①湯田地区
 - ・湯田地区下流築堤工事 (H22年 3月31日迄)
 - ・湯田第二樋門新設工事 (H22年 3月30日迄)
 - ・湯田第一樋門新設その他工事 (H22年 6月30日迄)
- ②市場地区
 - ・市場地区築堤工事 (H22年 1月29日迄)
- ③柏原地区
 - ・柏原第二樋門新設その他工事 (H22年 3月 5日迄)
 - ・柏原地区上流築堤護岸工事 (H22年 2月26日迄)
 - ・柏原第一樋門新設その他工事 (H22年 3月30日迄)
- ④大願寺地区
 - ・大願寺地区築堤その他工事 (H22年 3月31日迄)
- ⑤虎居地区
 - ・轟大橋下流右岸築堤護岸工事 (H22年 3月16日迄)
 - ・轟町上流築堤護岸工事 (H22年 3月16日迄)
 - ・轟町下流築堤護岸工事 (H22年 3月30日迄)
 - ・虎居樋門新設工事 (H22年 6月30日迄)
- ⑥推込地区下流右岸掘削工事 (H22年 3月16日迄)
- ⑦二渡地区
 - ・大門口川左岸下流地区築堤工事 (H22年 2月26日迄)
 - ・大門口川第一樋門新設工事 (H22年 3月16日迄)
- ⑧穴川橋
 - ・穴川橋上部工事 (H22年 1月29日迄)
 - ・穴川樋門新設工事 (H22年 6月30日迄)
 - ・穴川橋取付道路その他工事 (H22年 6月30日迄)
- ⑨川原地区護岸工事 (H22年 2月26日迄)
- ⑩推込分水路
 - ・推込地区工事用道路（終点側）設置工事 (H22年 1月29日迄)
 - ・推込分水路上流部掘削工事 (H22年 3月15日迄)
 - ・推込分水路下流部右岸掘削工事 (H22年 3月31日迄)
 - ・推込分水路下流部左岸掘削工事 (H22年 3月30日迄)



【北薩地域振興局関連工事】

- ② 道路改築工事（合併）（夜星川橋20-2工区）
- ③ 県単道路整備（交付金）工事（合併）（夜星川橋21-1工区・夜星川橋21-2工区・夜星川橋21-3工区）
- ④ 河川激基災害対策特別緊急工事（夜星川20-1工区）
- ⑤ 河川激基災害対策特別緊急工事（久富木川20-1工区・久富木川20-2工区・久富木川21-1工区・久富木川21-2工区・久富木川21-3工区）
- ⑥ 県単道路整備（交付金）工事（合併）（東橋1工区・東橋2工区・東橋3工区）
- ⑦ 県単道路整備（交付金）工事（合併）（宮都大橋1工区・宮都大橋2工区・宮都大橋3工区）

【鶴田ダム再開発事業関連工事】

- ① 神子地区左岸工事用道路（擁壁工）工事 (H22年 1月29日迄)
- ② 神子地区左岸上流工事用道路工事 (H22年 1月29日迄)
- ③ 神子地区左岸中流工事用道路工事 (H22年 3月30日迄)
- ④ 神子地区左岸下流工事用道路工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑤ 鶴田ダム再開発神子地区工事用道路設置工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑥ 神子地区下流工事用道路掘削法面工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑦ 神子地区工事用道路改良工事 (H22年 3月20日迄)
- ⑧ 神子地区中流工事用道路掘削法面工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑨ 鶴田ダム下流掘削法面工事 (H23年 3月25日迄)
- ⑩ 鶴田ダム再開発仮設備ヤード造成工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑪ 川内川神子地区法面災害復旧工事 (H22年 3月30日迄)
- ⑫ 川内川神子地区災害復旧工事 (H22年 3月30日迄)

※工期については、現場状況により変更する場合があります。

■お問い合わせ先■

- 国土交通省川内川河川事務所 TEL (0996) 22-3271
 激特事業に関すること 工務課 志賀 三智
 鶴田ダム再開発事業の工事に関すること 工事課 猪野和歌人
- 鹿児島県北薩地域振興局 建設部 TEL (0996) 23-5151
 河川港湾課 河川砂防第2係 係長 木佐貴浄治
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所 宇都 薫
 TEL (0996) 53-1756

激特事業の工事状況



穴川橋 桁架設事業（平成21年12月末現在）



オープニングで棒踊りを披露する鶴田小学校児童

小さくてもあたたかい 灯りを子どもたちに 町子ども会大会

12月19日、さつま町子ども会大会が鶴田中央公民館で開催され、櫃ヶ迫「浅山棒踊り」保存会が指導する鶴田小学校によるオープニングに始まり、親子読書会や子ども会の活動発表、ジュニア・リーダークラブ「ほたる」によるレクリエーション、創作活動が行われました。

レクリエーションでは、参加した子どもたちの笑い声が絶えず沸き起こり、創作活動は、子ども達が試行錯誤しながら、サンタクロースのキャンドル作りを楽しんでいました。



型から粘土を外す作業を行う塾生

人形づくりに悪戦苦闘 さつまふるさと体験塾

1月16日、さつまふるさと体験塾塾生22人が、縁起物として人気のある宮之城人形の制作に、宮之城人形復興会から指導を受けながら、挑戦しました。

この日は、粘土を型に入れて形を整える工程を行いました。型には5種類があり、特に「天神さん」は学問の神様、菅原道真公をかたどっていることから、人氣が集中しました。

初めのうちは粘土を思うように整えることができませんでした。型から粘土を外したときの塾生の表情は、大変満足そうでした。



田中館長から代表の宝満さんへ交付される様子

安全な登下校を パトロールグッズを交付

久富木区では、平成18年2月から2人1組のパトロールが開始され、現在、18組がその活動を継続しています。その活動を支援するために、今回関係者が一同に集まり安全パトロールグッズの交付式が1月9日に開催されました。

これは、町の元氣再生事業（提案公募型補助事業）を導入したもので、ベストや帽子のほかマグネットシートなどが交付されました。

昨年、山崎地区では「声かけ事業」が発生し、地域・学校・警察が連携して防犯に努めることが再確認されました。



ひたすらゴールを目指して

ウォーキング？ ランニング？ 久富木川源流ウォーキング

1月9日、久富木区で、小学生や大人など28名が久富木川源流まで町のバスで行き、そこから区公民館までの13.7キロを川沿いに歩きました。

参加した小学生は、「中学生には負けないよ！」と、ウォーキングではなくランニングとなる場面もありました。

到着後は、女性部の作ったカレーライスが振舞われ、子どもたちの旺盛な食欲にご飯が足りる心配されたようでした。

また、5回連続参加の子どもたちには、区から表彰も行われました。



反射材を右腕に着用した山崎中学校生徒とさつま遊友会のメンバー

交通安全はみんなの願い さつま遊友会が中学生に反射材を配布

さつま遊友会（さつま町交通安全母の会）では生徒の登下校中の交通事故防止を目的とした活動として町内の中学生に450本の反射材（腕に巻きつけるタイプのもの）を配布しました。

さつま遊友会では、このほか交通安全立哨や広報活動や飲酒運転根絶運動キャンペーンなど交通安全母の会の活動を続けています。

税務課 町民税係 内線2112

●軽自動車税の課税について

軽自動車税は、毎年4月1日現在の軽自動車等の所有者に課税されます。廃車をしたり、他人に譲ったりした場合は、廃車・名義変更の手続きをする必要があります。

特に、今春卒業する学生が使用しているバイク等の売買による廃車・名義変更の手続きについては、早めに済ませましょう。

また、農作業用として使用しているコンバイン及びトラクタは、「小型特殊自動車」に該当しますので、町の標識（緑色ナンバー）の交付を受けていない方は早めに申告をされますようお願いいたします。

■お問い合わせ先

本庁税務課町民税係（内線2112）
鶴田総合支所税務係（内線4214）
薩摩総合支所税務係（内線6115）

税務課 収納第1係 内線2113

●今月の納税などについて

国民健康保険税 第8期
後期高齢者医療保険料 第8期
介護保険料 第8期
【納期限 3月1日】

消防本部 ☎52-0119

●12月の火災・救急情報

○火災 ○救急
◆発生件数0件 ◆出動件数 117件
運んだ人 112人
◆内訳
急病 51件49人
交通事故 7件6人
その他 59件57人

総務課 秘書人事係 内線2212

●職員の退職者について

12月31日付け退職者をお知らせいたします。
▽福岡和則 健康増進課保険係参事補

町民課 町民係 内線2125

●「日本年金機構」がスタートしました

～平成22年1月1日発足～
皆様の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は「日本年金機構」として生まれ変わり、社会保険事務所は「年金事務所」となりました。

○皆様からの新たな手続きは必要ありません。

○年金の支払いや、年金の各種の届出も、これまでと同じです。

○年金証書や年金手帳なども、そのまま有効です。

「川内社会保険事務所」は「川内年金事務所」となりました。

川内年金事務所の所在地、電話番号に変更はありません。

●年金相談

年金加入記録や受給手続きなどについての「移動年金相談所」を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員が応じますので、質問や相談などがありましたら、年金手帳・年金証書・印鑑などをもってお越しください。また、代理の場合は、委任状が必要です。

○日時：2月16日（火）

午前10時～午後3時

○場所：宮之城ひまわり館
「たすけあい室」

●学生納付特例の手続きはお済みですか？

学生納付特例制度とは、前年所得が一定以下である20歳以上の学生の方が申請することにより保険料の納付が猶予される制度です。（年度毎に申請を行っていただく必要があります。）

これは、将来、年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により重い障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができなくなること

等を防止するためのものです。

この申請が承認されると、平成21年度の国民年金保険料の納付が猶予されます。平成21年度の申請手続きがまだの方は年金手帳、学生証をご持参のうえ、役場年金係または、川内年金事務所まで手続きをしてください。

●国民年金の手続きをお忘れなく！

会社を退職されたときは国民年金の届出が必要です。

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。

会社を退職されたときは、厚生年金から国民年金（第1号被保険者）への変更の届出が必要となり、また、厚生年金に加入していた方に扶養されている配偶者（第3号被保険者）の方も、第1号被保険者への変更の届出が必要です。

年金手帳、退職が確認できる書類、印鑑をお持ちのうえ、役場年金係または川内年金事務所まで手続きをしてください。

教育委員会 総務課 ☎53-1230

●さつま町奨学資金制度について

高等学校（高等専門学校）、短期大学、専門学校、大学等に在籍し、経済的な理由により学費の支出が困難な方に対して、無利子で学費を貸与する奨学資金貸付制度があります。

■奨学資金の種類

- ①普通奨学資金
・公立高等学校及び専門学校に在学している方。月額10,000円以内
・私立高等学校及び専門学校に在学している方。月額20,000円以内
・大学及び専修学校に在学している方。月額30,000円以内
- ②農業自営者育成奨学資金
・農業関係の高等学校又はこれと同等と認められる試験場、研究所

などに在籍する方。

月額12,000円以内
・農業関係の大学又はこれと同等と認められる試験場、研究所などに在籍する方。月額22,000円以内

■貸付条件など

- ・本町に住所を有する者の子弟であること。
- ・普通奨学資金の貸付対象者は、

他の奨学資金（無利子のものに限る）の採用外になった者であること。ただし、薩摩中央高校の在校生及び卒業生はこれに限らない。
・奨学資金の返還は在学期間終了後、6ヶ月を経過した月の翌月から、貸付金額に応じて定められた期間内に返還していただきます。

詳細・申込みについては、町教

育委員会総務課までお問い合わせください。

振り込め詐欺撲滅のための「二つの約束」運動

- ①家族同士の合い言葉を決めましょう
- ②不審なメールや電話などは警察に通報しましょう

さつま警察署 ☎53-0110

広告

確定申告が2月16日より始まります。

- 年金申告のある方
- 給料を2ヶ所からもらっている方
- 保険の満期や解約があった方
- 土地や建物を売却された方

領家利弘税理士事務所

〒895-0074 薩摩川内市原田町25番20号 TEL(0996)25-2377(代) FAX(0996)23-2598

広告

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます

有効期限 平成22年 2月28日まで

台紙 15冊 おひな様巡りしませんか？
1泊2日の旅 平成22年2月20日(土)～21日(日)
人吉温泉 「人吉・球磨ひなまつり」

詳細はちくりんスタンプ会まで ☎53-1141

薩摩郡医師会病院診療案内 (H21.7.1～)

診療科	月	火	水	木	金	土
神経内科		花田	花田		花田	交替制
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
内科	神野	神野	安藤	神野	神野	
循環器内科	早川		福岡	堀之内(第2・第4)		
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方		緒方	緒方	大学
整形外科	増田	増田	増田	増田		
泌尿器科	平川	平川	平川		平川	
放射線科	林田	平木		林田	林田	

※健診(人間ドック)、循環器内科、泌尿器科は予約制です。(TEL0996-53-0326)

広告

私たち南九州税理士会川内支部所属の税理士は、無料で確定申告書の書き方の指導と相談に応じています。

(注) 申告書の作成を依頼される方や所得金額が高額、申告内容が複雑、土地・建物の譲渡の申告、相続・贈与税の申告等の相談等は有料となります。

浮田直宏	薩摩川内市中郷町	27-1133	中牟禮 徹	薩摩川内市宮崎町	20-5836	山田元彦	さつま町宮之城屋地	52-1580
氏郷埜正	薩摩川内市鳥追町	22-4566	肥後昭信	薩摩川内市宮内町	23-9938	吉田龍也	さつま町轟町	52-2811
大久保和孝	薩摩川内市上川内町	22-7272	平野謙二	薩摩川内市東郷町斧洲	42-2101	米積敏彦	薩摩川内市祁答院町藪半田	31-8007
大山豊秋	薩摩川内市平佐町	20-1800	外園洋一	薩摩川内市大小路町	23-3541	領家利弘	薩摩川内市原田町	25-2377
奥康己	薩摩川内市中郷町	23-0720	堀之内大和	薩摩川内市鳥追町	22-4566	税理士法人氏郷・堀之内税務会計事務所	薩摩川内市鳥追町	22-4566
木場文幸	薩摩川内市東郷町斧洲	42-0814	村岡正敏	薩摩川内市入来町浦之名	44-2685	税理士法人神園会計事務所	薩摩川内市中郷町	27-1133
橋木広司	薩摩川内市宮崎町	20-0314	本宮久男	薩摩川内市平佐町	27-4330			
寺脇敏一	薩摩川内市御陵下町	23-0141	本村裕美子	薩摩川内市榑臨町塔之原	37-2847			
富鶴重夫	薩摩川内市永利町	23-1583	山崎 宏	さつま町宮之城屋地	52-1688			

がんばれ 認定農業者!! シリーズ④⑤

さつま町求名

やまぐち ひとし

山口 仁志さん 53歳



山口さんは平成18年3月に認定農業者として認定され、現在、お茶約10haを経営されています。

就農前は、お茶関係の機械メーカーに勤務されていましたが、28年前に就農されました。

お茶を栽培するうえでは霜害防止に苦労されていますが、近年の消費者のライフスタイルの変化に伴い、リーフ茶の消費が減少傾向にあり、PRを含めた消費拡大が課題と話されます。

茶業の傍ら、町の農業委員としても活躍され、日頃から農業振興に寄与されている山口さんは、「日本で昔から愛飲されているお茶の良さを知って欲しい、さらにお茶の魅力を引き出せるよう、消費者の志向に沿うような、おいしいお茶づくりを目指して行きたい」と今後の抱負を話されました。

町長交際費執行状況(12月分)

- 12月9日 11,205円
近畿宮之城会及び近畿鶴田会総会時お礼(茶)
- 12月10日 4,140円
町女性いきいき会議茶話会時
- 12月11日 2,900円
中津川分団消防災害支援隊隊帽交付式時
- 12月12日 3,335円
虎居分団消防災害支援隊隊帽交付式時
- 12月14日 7,400円
宮之城中学校女子駅伝部全国大会出場激励時
- 12月18日 11,150円
区公民館長連絡協議会定例会懇話会時
- 12月20日 3,400円
湯田分団消防災害支援隊隊帽交付式時
- 12月24日 4,500円
出生祝い用ミニわらじ製作お礼

※主な会議及び行事を抜粋(斤内の会議は除く。)

- 29日(火) 消防団年末警戒激励巡視
- 28日(月) 仕事納め式
- 24日(木) 本会議(最終)・議会との懇談会
- 23日(水) イルミネーションinなかつこ
- 22日(火) 町行政改革審議会・叙勲伝達式(故阿多氏)
- 20日(日) 中央公民会餅つき大会・湯田分団消防災害支援隊隊帽式
- 18日(金) 区公民館長会定例会(意見交換会)
- 17日(木) 北薩病院対策協議会総会(伊佐市)
- 16日(水) 町内企業訪問・教育委員と語る会
- 15日(火) 委員会総括質疑・町政座談会(時吉区公民館)
- 13日(日) 薩摩地区茶業振興大会
- 11日(金) 本会議(総括質疑)・中津川分団消防災害支援隊隊帽式
- 10日(木) 本会議(一般質問)・町いきいき女性会議
- 9日(水) 本会議(一般質問)・商工会商品券引き渡し式・町ぶどう振興会総会
- 8日(火) 町消防団幹部会
- 6日(日) 虎居区公民館文化祭・町政座談会(白男川区公民館)
- 5日(土) 町PTA研究大会(全体会)
- 4日(金) 12月議定会開会・町茶生産協会意見交換会
- 3日(木) 次世代育成支援対策地域協議会・子牛せり市
- 2日(水) JAさつま臨時総代会
- 1日(火) 太陽福祉センター総務部会・消防協会薩摩支部総会

町長の動静

(平成21年12月)

◆お詫びと訂正◆ 広報さつま1月号の13ページと18ページの記載事項に下記のような誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

P13下の段から5・6行目

特別職(町長、副町長、教育長)の減額総額 約1,857万円 → 約1,857千円
町議会議員の減額総額 約1,373万円 → 約1,373千円

P18上の段中央付近

国際ソロブチミストさつま(会長 山本芳子) → (会長 手塚律子)

■くらしの情報

●問い合わせ: さつま町役場 TEL(53)1111 FAX(52)3514

健康増進課 健康増進係 内線2143

●健康診査日程【2・3月分】

- 乳幼児健診・健康相談
 - 1歳6ヶ月児(H20,6生) 2月17日(水) 午後0時30分～午後1時受付(宮之城保健センター)
 - 3歳児(H18,12生) 2月24日(水) 午後0時30分～午後1時受付(宮之城保健センター)
 - 2歳児6ヶ月児 歯科健康診査(H19,7生・8生) 3月4日(木) 午後0時30分～午後1時受付(宮之城保健センター)
 - すくすく育児相談 3月5日(金) 午前9時30分～午前10時30分(宮之城保健センター)
 - 4～5か月児(H21,10生) 産婦健康診査 3月10日(水) 午後0時30分～午後1時受付(宮之城保健センター)
 - 母子健康手帳交付 2月22日(月)、3月8日(月) 午前9時30分～午前11時(宮之城保健センター) ※健康保険証、印鑑をご持参の上、ご夫婦でおいでください。
 - フッ化物塗布 2月17日(水)、2月24日(水) 3月4日(木) 午後3時～午後4時受付(宮之城保健センター)
 - 総合健康相談 3月2日(火) 午前9時30分～午前11時(宮之城保健センター)

●楽々ウォーク

みなさん、一緒に歩いて気持ちいい汗を流してみませんか?

- 湯の香ほんのり川コース 2月14日(日) 午前8時 宮之城温泉街出発

■せせらぎ田園かるやかコース

2月27日(土) 午前8時 かぐや姫グラウンド出発

安全安心対策室

安全安心対策係 内線2123

●市町村交通災害共済制度をご存じですか?

- 『安い掛け金 大きな補償!』 この制度は、交通事故に遭ったとき被害者やその遺族を救済し、明るい社会生活を守ろうとする制度です。
☆掛け金 年間一人500円
☆見舞金 最低でも、25,000円。(通院7日以上の方)
☆対象となるもの 電動カー・自転車・バイク・自動車・トラクター等での道路運行中の事故。

※平成20年度は、交通事故に遭われた方で、交通災害共済により見舞金の支給を受けられた方は34人で合計3,825千円が支払われており、「交通災害共済を掛けてよかった」とのお声を頂いております。

※見舞金の請求期限は、事故発生日から2年以内です。まだ請求をされていない方は、役場担当窓口までお越しください。

※交通事故!それはひとごとではありません。平成21年の交通事故は、さつま警察署管内だけで127件、死者が4人、負傷者が152人となっています。未加入の皆さん、今すぐ、家族みんなで加入しましょう。

※ご加入の申込みは、町民税申告会場または本庁・各総合支所で受け付けます。

- お問い合わせ先 安全安心対策室 安全安心対策係(内線2215)

福祉課福祉障害係 内線2135

●肝臓機能障害による身体障害者手帳交付について

平成22年4月1日から身体障害者福祉法における身体障害に肝臓機能が追加されることに伴い、平成22年2月から肝臓機能障害の認定申請受付を開始します。

■対象者

- ・認定基準に該当する肝臓機能障害のある方
- ・肝臓移植を受け抗免疫療法を実施している方

■認定基準

- ・主として肝臓機能障害の重症度分類であるChild-Pugh分類(肝性脳症、腹水、血清アルブミン値、プロトロンビン時間、血清総ビリルビン値によって肝臓機能障害の重症度を評価するもの)によって判定します。3ヶ月以上グレードCに該当する方が、概ね身体障害者手帳の交付対象となります。ただし、診断前の6ヶ月間にアルコールを摂取している方等は対象とはなりません。

※申請には、診断書(身体障害者手帳指定医が作成したものに限り)・写真1枚(縦4cm×横3cm)・印鑑が必要です。

■申請・お問い合わせ先

- 本庁 福祉課
- 福祉障害係 内線2135
- 鶴田総合支所 町民福祉課
- 福祉介護係 内線4113
- 薩摩総合支所 町民福祉課
- 福祉介護係 内線6122

●心配ごと相談所

■日時・場所＝毎週木曜日

午前10時～正午 宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎52-1123



おうじの ゆうこ
王子野優子さん
鶴田中学校3年



わたしの夢は、^{*}パティシエールになることです。

わたしの夢はパティシエールになることです。この夢は、小学生の頃からの夢です。友人に手作りのお菓子をプレゼントした時、「すごく美味しい」と言ってもらえたことがうれしく「もっと美味しいお菓子を作れる様になりたい」と思いました。一流のパティシエールになるためには多くの技術や知識を身につける必要があります。自分の夢実現のためにこれからも努力して、みんなが笑顔になってくれるようなお菓子を作れるパティシエールになって、多くの人にお菓子の魅力を伝えていきたいです。

*パティシエール=女性の菓子職人

休日在宅医

【2月】

7日	稲津病院	☎ 52-3355
11日	小緑内科	☎ 52-1676
14日	薩摩郡医師会病院	☎ 53-0326
21日	林田内科	☎ 53-1177
28日	海江田医院	☎ 53-0006

【3月】

7日	ケアリハビリテーション病院	☎ 53-1704
14日	薩摩郡医師会病院	☎ 53-0326

休日薬局

【2月】

7日	やまだ薬局	☎ 52-4585
11日	とどろ薬局	☎ 52-2525
14日	青空薬局	☎ 52-0101
21日	ぎんざ薬局	☎ 53-0011
28日	タバタ薬局	☎ 21-3344

【3月】

7日	ぎんざ薬局	☎ 53-0011
14日	青空薬局	☎ 52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人口 24,258人 (-15人)

男 11,203人 (±0人)

女 13,055人 (-15人)

世帯数 10,276世帯

転入 52人 転出 35人

出生 13人 死亡 45人

(平成22年1月1日現在)

()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。